

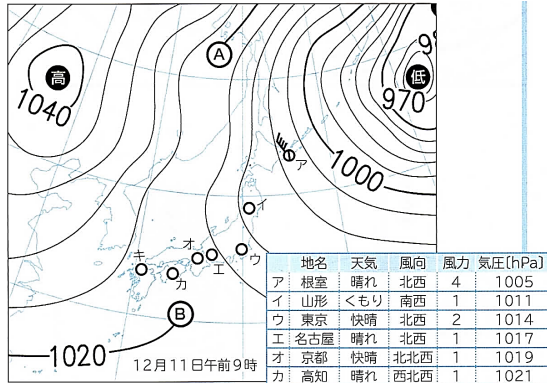
# 繰り返したいので右を隠して別紙に答えよ。



20分のできる、basic ノート

## 天気 基本

071 記号を使って地図上に記入した右図のようなものを、  
[ ]とよび、気圧の分布である  
[ ]を知るために用いられる。



072 同じ気圧を結びと、  
まわりと比べて、気圧が高いか  
分かる。この曲線を[ ]と言う。

073 まわりより、気圧が  
高いところを[ ]、  
低いところを[ ]とよぶ。

074 気圧は、観測地点の高さによって異なるため、**海拔0m**に直して記入する。  
観測地点が(あなたのおうちが)、**海拔0mより10m高い丘**にある場合は、  
天気図の気圧に、[ ]hPaを**足せば**良い。

## 天気 基本

075 等圧線について。

基準は[ ]hPaとなる。

076 太い線は[ ]hPaごとに引かれる。

077 細い線は[ ]hPaごとに引かれる。

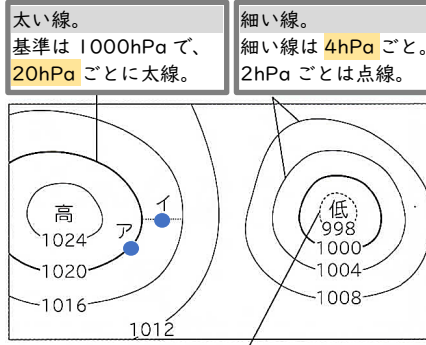
078 点線は、[ ]hPaごとに引かれる。

079 アは、[ ]hPaとなる。

080 イは、[ ]hPaとなる。

(線と線の真ん中です)

hPaは、[ ]と読む。



081 雨や台風は、[高気圧 低気圧]のときに起こる。

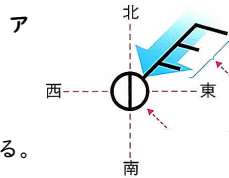
## 天気 基本 天気図記号

082 ア: 中心の○は、[ ]地点を表している。

083 ア: ○の中の記号は、[ ]を表している。

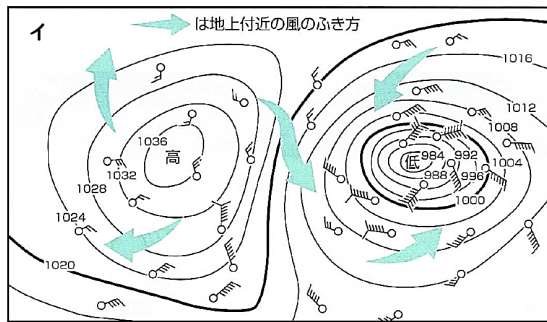
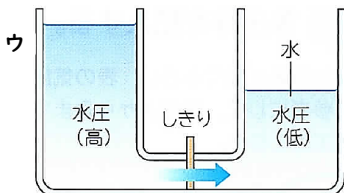
084 ア: 右の図の風の向き(風向)は、[ ]の風となる。

つまり、**中心に立ち、顔に風が当たる方向が**、風向となる。



## 天気 基本

085 イ: 天気図を見て分かる通り、  
[ ]気圧側から[ ]気圧側へと  
風は吹いている。



## 参考資料ウ。

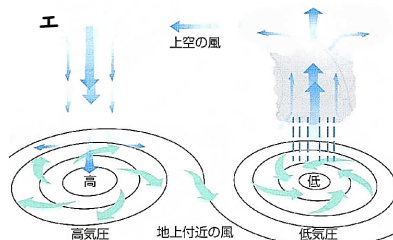
上の図ウのしきりをとると、**水圧の差**で、矢印の方向へ(高→低)水は流れる。空気も同じだ。気圧の高いほうから、低いほうへ流れる。この現象が、**風**なのである。

086 イ: **高気圧**は、[時計回り 反時計回り]であり、  
**低気圧**は、[時計回り 反時計回り]である。

087 エ: **低気圧**のまわりの風は、[ ]回りに、  
[ ]ように吹く。

: **高気圧**のまわりの風は、[ ]回りに、  
[ ]ように吹く。

[語群: 吹き出す、吹き込む、時計、反時計]



## 答え

071 天気図、気圧配置

072 等圧線

073 高気圧、低気圧

074 1.2hPa

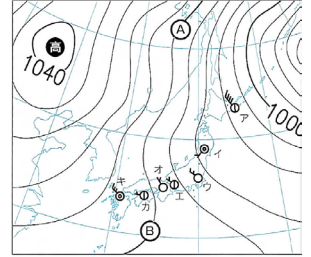
10m高くなるごとに1.2hPaを加える。

075 基準 1000hPa

076 太い線 20hPa

077 細い線 4hPa

078 点線 2hPa



079 1020hPa

080 1018hPa ヘクトパスカル

081 低気圧

台風は、970hPaなど、900台の印象、  
ありませんか？

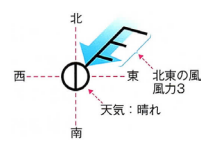
082 観測地点

083 天気

084 北東

風向を答えなさい。と言われたら、  
風が**吹いてくる方向**を答える。

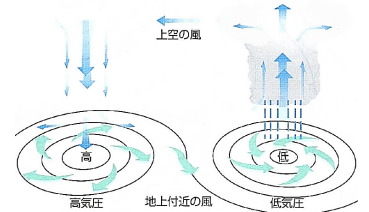
(**顔に風が当たる方向を見れば**良いです)



085 高、低

086 時計回り、反時計回り

087 反時計、吹き込む、  
時計、吹き出す



## 高気圧を覚える。

水も風も野球のボールも、**高いところから低いところへ移動**する。この発想で、上記の図を見てみよう。すると…

風も水と同様、「**高い所**」→「**低い所**」に移動すると分かる。参考書に「**高気圧は吹き出す**」と書いてあるが、このように、**理屈込みの視点で見ると**、楽になります。

だから、冬より、夏のほうが雨が多い。  
地面は熱い→水蒸気が蒸発→水を含んでない空気が誕生→その空気が軽い→上昇→空で冷えて露点で水分が漏れる→雨→地面に落ちる→地面は熱い… (以下同様)

# 繰り返したいので右を隠して別紙に答えよ。



## 20分のできる、basic ノート

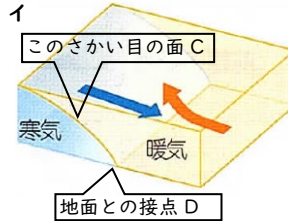
### 天気 基本 寒気団と暖気団がぶつかる時。

088 ア：大陸からの風Aは、[語群から]気団である。  
ア：海からの風Bは、[語群から]気団である。  
(語群：冷たく湿った、冷たく乾いた、暖かく湿った、暖かく乾いた)



089 ア：空気は、場所によって、特徴がある。  
このような空気のまとまりを、[ ]と言う。特に、冷たいまとまりを[ ]、暖かいまとまりを[ ]と言う。

090 イ：空気のまとまり同士がぶつかる時、どうなるか。  
すぐには交わらない。まとまり同士がぶつかって、グニャッとなる。グニャッとなった空気と空気の「境目の面C」を[漢字三字]と言う。ちなみに、「地面」との接点Dを、[漢字二字]と言う。「梅雨前線」や「前線部隊」のように使います。

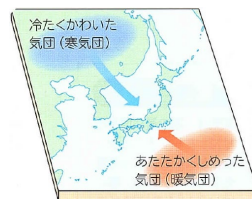


気団たちは、お互いライバルなんだ。  
寒気団と暖気団がぶつかった。「空気だから、すぐ混ざるでしょ?」と思うかもしれませんが、しかし、なかなか混ざらない。負けれない戦いなのです。

091 イ：しかし空気なので、いつかは交わる。どう交わるのか。それは、朝のお風呂を思い出してほしい。そう、上は温かく、下は冷たいはずだ。空気も同じ。つまり、[寒気 暖気]が上を進み、[寒気 暖気]は下へと、もぐるように進む。

### 天気 基本 寒気団と暖気団がぶつかる時、〇〇が発生する。

092 ウ：暖かい暖気団は、南から北へと向かう。  
冷たい寒気団は、北から南へと向かう。  
なぜなら、空気も循環しているから。つまり、いつもどこかで、気団たちはぶつかっているのだ。  
気団同士がぶつかる時のできる「さかい目A」を、地面ベースでこう言う。[語群から]前線と。



[語群：寒冷(前線) 温暖(前線) 停滞(前線) へいそく(前線)]

気団たち(空気のかたまりたち)の動きのことを。寒気団と暖気団がぶつかり、その後どうなるかを表すとき、地面ベースで考えたほうが、身近に考えられるため、「前線(地面との接地点)」で表現する。  
※実際は立体だから、点の集合だから、線ですね。

093 エ：気団がぶつかり停滞していた前線が、力の均衡を破り、動き出す。結果、とげとげしい[寒冷前線 温暖前線]と、ほんわか丸い[寒冷前線 温暖前線]が誕生する。

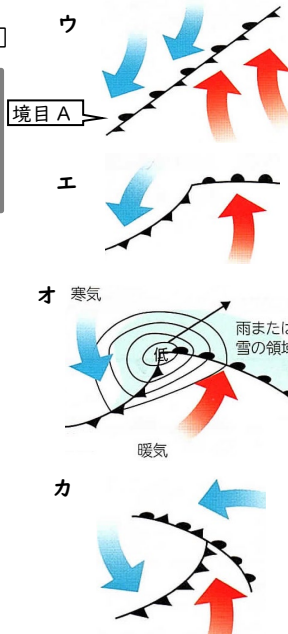
094 オ：誕生した2つの前線の中心には、オのように、[高気圧 低気圧]が発生する。そして、[時計 反時計]周りに動き出す。

095 オ：低気圧の前足は、[ ]前線で、低気圧の後足は、[ ]前線となる。

096 カ：足が速いのは、[寒冷前線 温暖前線]である。

097 カ：足の速い後ろ足である寒冷前線は、前を行く温暖前線に、追いつく。結果、[ ]三脚みたいになる。追いついた前線を[ ]前線と言う。

098 カ：図のように、へいそく前線(二人三脚)が増えると、仲良しになるので、結果、[低気圧 高気圧]は、消えていく。そして天気は晴れていく。



### 答え

088 冷たく乾いた、暖かく湿った  
A…大陸から来るので、乾燥している。  
また、北から来るので冷たい。  
B…海から来るので、湿っている。  
また、南から来るので、暖かい。

089 気団、寒気団、暖気団

090 前線面、前線

実際は、この世は立体なので、寒気と暖気は面で接しているの境界目のCを「前線面」と言う。

そして、地面と寒気と暖気の3つが重なる部分も、実際は線で接しているの境界目のDを「前線」と言う。

091 暖気、寒気

092 停滞前線

季節によって、気団の力は異なるが、今回は、同じ勢力同士がぶつかったとして、お話を進めている。

093 寒冷前線、温暖前線

094 低気圧、反時計回り

台風も反時計回り。地球の自転を上から見ると、反時計回り(西から東)だから。のように、こじつけて覚えるのも手。

095 温暖前線、寒冷前線

096 寒冷前線

097 二人三脚、へいそく前線

進行方向が同じだから、二人三脚みたいになる。

098 低気圧



この上の図は、低気圧の基本形である。

- ・2本の足が生えている、と覚える。
- ・左右が冷氣、真ん中が暖気、と覚える。

左の問題は、低気圧が誕生し、そして隠れるまでの流れである。

もう一度よく読んで、心で理解してほしい。